

スクールピックアップ



レプリカの1億円の重さを確かめる児童

税の理解を深める 長瀬小学校

長瀬小学校租税教室は10月15日、同校で開かれ、6年生の児童が税の仕組みなどについて学びました。町税務課職員が講師となり、DVDの映像などを通じて税の大切さや使いみちなどについて学習。児童は、税の意義や役割などについて理解を深めました。

鈴木愛琉さんは「消費税以外にもいろいろな税があることや、税金が私たちの生活に使われていて大切なことを知ることができました」と感想を話しました。

ふれあい体験学習 猪苗代中学校

猪苗代中学校の「ふれあい体験学習」は10月3～5日、ひまわりこども園で行われました。家庭科の授業の一環として、2年生の生徒がクラス別に1日ずつこども園を訪れ、園児たちとふれあいました。猪苗代中学校の生徒たちは、手作りの絵本を使って読み聞かせをしたり、園庭や遊戯室で園児たちと一緒に体を動かしたりしました。絵本の読み聞かせをした笠間堅杜さんは「みんな元気でとてもかわいいです」と話しました。



子どもたちに手作りの絵本を読む笠間さん

伝統文化に触れる ひまわりこども園

ひまわりこども園では10月3日、同園で茶道教室を開きました。熊倉宗久社中の皆さんが講師を務め、ひまわり組の園児が茶道に挑戦しました。園児はあいさつやお辞儀の仕方などの礼儀作法を教わった後、茶せんを使って丁寧に抹茶をたて、お客さん役の園児たちにお茶を振る舞いました。

園児は日本の伝統文化に触れるとともに、茶道の所作や礼儀などを学びました。



熊倉久子さん(左)から茶道の所作を教わる園児たち

交流を深める 猪苗代支援学校・猪苗代高校

猪苗代支援学校高等部の生徒19人と猪苗代高校1年生35人は9月26日、亀ヶ城公園周辺の美化活動を行い、両校生徒同士の交流を図りました。

両校の生徒たちは5班に分かれ、お互いに協力し合いながら亀ヶ城公園周辺のごみを熱心に拾い集めました。

解散式では、猪苗代支援学校の舟木一真さんが「猪苗代高校の皆さんとごみ拾いをするのができて楽しかったです」と感想を話しました。



協力してごみを拾い集める両校の生徒

笑顔でこんにちは



大好きなパパ、ママと一緒にハイ、チーズ！

好奇心旺盛で活発な芙逢ちゃん。パパとママの愛情をたっぷりと受けながら、すくすくと成長しています。

渡部 芙逢 ちゃん

平成29年5月生まれ
～神明町
雅也さん・智さんご夫妻の長女

芙逢ちゃんは外に出かけるのが大好き。ママの智さんやパパの雅也さんが休みの日は、よく公園に行き遊びます。特に、芙逢ちゃんは滑り台が大好き。夜でも外に行きたがるんです」と智さんは話します。

芙逢ちゃんはとても力持ち。智さんの仕事用のカバンや重い買い物袋を見つけると、両手で持ち上げて、運ぶのを手伝ってくれます。また、数を数えたり、スプーンを使つてご飯を食べたりと、芙逢ちゃんはいろいろなことに挑戦しています。

智さんは「いつまでも幸せでいてほしいです」と話します。雅也さんは「元氣いっぱい育ってほしいです」と話し、芙逢ちゃんを優しく抱き抱えました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。

☎(62)2111

スクールピックアップ



ひまわりこども園でインターンシップを行う吉田さん



後藤華蓮さん 安部マリアさん

私たちは取材しました！

猪苗代高校2年1組の生徒24人は10月24日から26日まで、町内の事業所などでインターンシップとして、就業研修を行いました。

この記事は、町役場で「広報」の仕事を経験した安部マリアさんと後藤華蓮さんの2人が取材・撮影し、原稿を作成しました。

今回は、ひまわりこども園でインターンシップを行った吉田果歩さんにインタビューをしました。

吉田さんは教育現場に興味があり、保育士に憧れているため、こども園での活動を選びました。4歳児を担当した吉田さんは、絵本の読み聞かせや園庭でのかけっこなどを通じて子どもたちと触れ合いました。

吉田さんは「将来どんなことをやっているのか未来予想することができました」と笑顔で話しました。

取材を終えた吉田さんには、すぐに子どもたちが集まり、3日間の活動の充実ぶりを垣間見ることができました。